



秋田市中通6-7-36
全国林野関連労働組合
東北地方本部
発行者 高橋 茂
責任者
TEL 018-832-6957
FAX 018-834-7876

「厳冬の八甲田山」

林写協青森支部 高沢 岩男

「ほんのささいなことなのに」

林文協 阿部 進

プライベートでのささいな交通違反
違反点数2点 反則金7千円
いましめは十分受けたはず
それなのに

顛末書を無理やりかかされ
上司からは激しい叱責

一部始終がこと細かく記載され
頼んでいないのに全職員あて一斉送信

これって個人情報暴露では
いえいえ名前は伏せてます

とは言え所属別年齢で正体はすでに
バレバレ

公衆の面前ではりつけの刑に
処せられた気分

どう見てもパワハラでしょうこれ
でも今の職場はこれだけでは
終わりません

イジメはさらにエスカレート
人事評価でなんとC判定

今までの努力が水のアワ
まさに筋金入りのパワハラです

年末の職場内研修
管理者熱弁 パワハラ

セクハラいけません
言うこととやることとの大いなる矛盾

それを自覚できない権力者のもとで
人びとは黙々と働いているのです

ひたすら感情を押し殺しながら



「組合運動の基本をしっかりと取り組み、 組織の力を養っていく」

執行委員長 高橋 茂

2024年の年頭に当たりごあいさつ申し上げます。
組合員並びに林野労組ファミリーのみなさん、新年明けましておめでとうございます。また、昨年一年間の林野労組の取り組みや組織運営などにご協力頂いたことに対して、心から感謝を申し上げます。

さて、約3年半にわたって国民生活に多大な影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症は昨年の5月に感染法上の位置づけに変更され、社会はコロナ禍の先へと向かいつつあるものの、円安やロシアによるウクライナ侵略がもたらしたエネルギーや原材料価格の歴史的な上昇は、国民生活に深刻な影響を与え、さらに、コロナ過前から続く不安定雇用の拡大と中間層の収縮、貧困と格差、出生数が過去最低水準となるなど加速する人口減少・労働力不足、社会保障と地域の持続可能性など、社会の問題は山積するばかりです。

また、気候変動や紛争・テロなどの諸問題も地球規模の広がっています。SDGS（国連による持続可能な開発目標）の推進など、世界全体の包摂的な成長と平和の実現にむけた取り組みは重要であり、労働組合の尽くすべき努めの一つでもあると感じています。

そういう中、これら山積する課題を解決していくことが求められている日本の政治は、最悪な状態に陥っています。政権与党である自民党派閥の裏金疑惑、「政治と金」をめぐる問題は、まさに、「長期政権は必ず腐敗する」という言葉どおりであり許されません。今年はいつ解散総選挙があってもおかしくはないと言われていきます。来年には参議院選挙が行われます。この二つの選挙を通じて、まともな政治を取り戻していく必要があります。そのためにも、林野労組が推薦する候補者の勝利を勝ち取っていくことが重要であり、連合等関係団体と連携を図り、しっかりと取り組みを進めていかなければなりません。

次に、林野労組の課題です。今の職場状況は様々な問題があると思っっています。具体的にメンタル、若年退職などの実態として表れ続けているからです。

そこで問われるのが、組織活動の再構築だと思っています。組合員同士が集まり話し合う場を工夫し職場改善の取り組みを進めていくという、組合運動の基本をしっかりと取り組んでいく必要があります。また、その過程を通じて、組織の力を養っていかなければなりません。「一人の百歩より百人の一步」だと思えます。

2024年も組合員としっかりと連携し、様々な取り組みに全力をあげてことを誓い、皆さまの一年のご多幸を祈念して年頭のあいさつとします。



謹賀新年

年男・年女を迎えて

「形ばかりではなく」
山田 正人
最上支署分会

早いもので60歳となりまして。職場の事務処理については、システム化が進み、最近ではGSSとかいうものまで導入され、ついでにけずりに四苦八苦しているところですが、今後は形ばかりのチャレンジ目標ではなく、本当の職場改善に繋がる目標をもってやっていけたらと思っています。

「組合がどんな活動を」
小池 涼平
盛岡分会

コロナ禍最盛期の令和3年に組合へ加盟しました。7月にYさんが盛岡へ来てから活動が一変しました。組合がどんな活動をしているのか話も聞け、コロナが5類になったことにより大会も開き、活動が行えているのかなと思います。今後も活動に頑張りたいと思います。

「自分を祝って」
那須 竜太
庄内分会

人生、早くも4周目の年男を迎えました。あわせて組合活動30周年の節目の年でもあり、とても感慨深いです。最近の私生活では、娘が無事に育ち親元を離れ大変喜ばしいことですが、私の単身が解消されて、夜空を飛ばしたい背中羽はなくなりました。

「日常生活の安定第一」
長尾 俊也
置賜分会

今年の家で自分を盛大に祝ってやるぞ。新年明けましておめでとうございます。四回目の年男を迎えました。50間近となり老後の事を考えると不安でいっぱいです。w
老後のためにも日常生活での安定を第一と考えています。

「日々の生活に運動」
山田 悠貴
湯沢支署分会

あけましておめでとうございませう。時が流れるのは早いもので3回目の年男を迎えてしまいました。そんな私の今年の目標は「ちよっとスリムになる」です。30代になり代謝が落ちてきたのか、食事は変わらな(はず)ですが、おなか周りに蓄積されるものは増えました。今年はいくつかの生活に運動を取り入れ、ちよっとスリムなBODYを目指し目標タツ成できるよう頑張ります。

「少しでも支える側」
平川 彩夏
本局分会

南国から雪国に就職してきて12年が経ちました。慣れない生活や言語、仕事の中ではありましたが、周りの方々に支えていただきながら、なんとか今まで働き続けることができました。次の年女までには、少しでも支える側になれるよう努めてまいります。

「当たり前」の組織活動・運動を



書記長 伊藤 誠

新年、明けましておめでとうございます。
約3年を超える長い期間、猛威を振ってきた「新型コロナウイルス感染症」が、昨年5月8日から感染法上の位置づけが2類から5類へと変更になり、7月の地本大会や10月の分会代表者会議等、対面形式での開催に戻り、徐々にではありますがコロナ禍以前の活動に戻つつあります。
この間、コロナ禍において、地本・分会での活動や交流等が制限・自粛されるなかであって、組合の組織活動は大きく停滞し、東北地本としては組織率が年々低下をしてきました。
一方、分会段階においては、11分会(12月現在)で大会等が開催され、新たな役員体制の構築が進められ、昼休みを活用した報告会や学習会・交流会等の取り組みが再スタートし、新規採用者の加入拡大につながるなどの成果も出てきています。
このことから、「組合員と膝を交えた実態討論」から、「要求の具体化と交渉」を進め、「組合員に返していく」、当たり前の組織活動・運動の見える化を、今一度、全組合員で意思統一を図り、組織活動の再構築に向けた運動を展開していくことが、今年の東北地本の重要ポイントになってくると思います。
労働組合の果たすべき役割・任務を自覚しながら、地本・分会が連携を図り運動を展開できるよう組織強化に向けた取り組みを進めていきたいと思ひます。
今年もよろしくお祈りします。

「娘と遊ぶ楽しみ」

下館 聡
三八上北分会
気が付けば3回目の年男となりました。ここ数年は単身赴任をしており、自宅に帰った時には娘たちと遊ぶのを楽しみ



辰年 豆知識

2024年(令和6年)は辰年です。辰にちなんだあれこれを紹介!

- ◎動物にあてはめると竜(龍)、竜は十二支で唯一想像上の動物。
- ◎もともと辰ではなくワニだったという説も。中国では龍という漢字はワニという意味も持っており、本来は辰ではなくワニという説
- ◎辰は「ふるう、ととのう」を意味する「振」から陽気が動いて万物が振動し、草木もよく成長して形がととのう年権力や隆盛の象徴であることから、出世や権力に大きく関わる年といわれている
- ◎現在の暦では辰年は通常閏年となる(他に子年、申年も同様)。ならない年は2300年
- ◎幕末の志士・坂本龍馬。「龍馬」と「竜馬」? 龍馬本人は一度も「竜馬」と書いたことはないとのこと。「竜馬」は司馬遼太郎の「竜馬がゆく」の影響。

※諸説ありますが・・・

二〇二四年度も

よろしくお祈りします。

林野労組東北地方本部書記局一同

執行委員長	高橋 光
副執行委員長	伊藤 村
書記長	成田 信
執行委員	佐藤 篤
執行委員	高橋 浩
執行委員	高橋 誠
書記	柴田 緑
書記	柴田 緑
こくみん共済COOP	
森林労連共済推進本部	
専任推進職員(秋田)	萩庭 ヒナ子
専任推進職員(青森)	西山 俊逸

